



シゲモリ翁とゆく ニッポン 「～の隣」散歩

● 3 ●

多国籍繁華街の錦糸町「～の隣」

ふだん着の街・亀戸を巡察

今月のゲスト 加藤ジャンプさん



散歩翁・坂崎重盛が、毎月ゲストを迎え、人気スポ

ット「～の隣」にある街をめぐり歩く——それが『ニッポン「～の隣」散歩』です。今回のゲストは加藤ジャンプさん。あるときはコの字酒場探検家、またあるときはポテトサラダ探求家、そしてまたあるときはノンフィクション作家です。「東京楽大地」一有する城東の顔・錦糸町の隣町、亀戸（江東区）を歩きました。

シゲモリ翁（以下、翁） 加藤さんは……あ、ジャンプさんって呼んだほうが一般的？

加藤（以下、加） そうですね、まあ、どちらでも。

翁 ジャンプさんは、亀戸には来ます？

加 錦糸町のついでみたいな感じで寄ります。最近来たのは、携帯電話をタクシーに忘れたときです（笑）。亀戸にタクシー会社の大きな車庫があるんです。そこへ行きましてですね、その帰りに豆買って、大根食べました。

翁 亀戸大根ですか？

加 そうです。例の大店ありますよね。

翁 「亀戸升本」ね。あ、ここが有名な「亀戸餃子」。

しかしジャンプさんの説によると、錦糸町の「亀戸餃子」のほうがうまいとか。

加 錦糸町駅を出てすぐ。あそこは、僕が行くと、いつも混んでるんですよ。亀戸のほうが入りやすいですよ。まあ気分によりますが、栃若、どっちがヒイキみたいなもんです。

翁 錦糸町は快速が停まるし、場外馬券場もある。それと楽天地ね。すごかったんですよ、錦糸町は。昔は城東ピカイチの繁華街で、鼻息荒かった。バブルの頃はロシアンパブとか、コロンビアの女性とか街角にバンバン立っていて。

加 このへんに住んでいた子だと、映画は錦糸町になるわけですし、まあ、遊びに行くのは錦糸町ですよ。

翁 お、ここ！ わりと最近できたところ。いろんな居酒屋やBBQが入ってるビル。テキーラを飲みながら「トリオ・ロス・パンチョス」なんか聴かせてくれる店もあって。

— ビル名が「亀戸横丁」となってますね。

翁 あとで寄りましょう。

加 私、寄る気満々ですけど。新年明けてから、今日

にすべてを賭けてきましたから体調万全！

—（笑）ここは「ホルモン通り」ですね。

翁 完全にホルモン通りだね。この店も新しい。なぜホルモンというのか、理由を知ってる？

— 一説には「放るもん」から来るとか。

翁 そう、冷蔵技術がなかったときには捨てる部位だったわけだ。捨てるもん⇨放る内臓だったからホルモンとか。

加 雰囲気がいい焼肉屋、ホルモン屋さんが多いですね。「ホルモン青木」、それから「焼肉木じま」。

翁 カナエさんって人が女将さんだったらしいね。

加 いろいろ身の上話聞きたいですね。

翁 「肉のハナマサ」もここにあるんだ。昔からこの地域にはハナマサがあったんだ。あ、ここも安いよ。

— ドリンク一杯と料理二品で九九九円！

翁 なんか飲みたくなっちゃうね、ここ歩いていると。

加 魚屋さんが賑わっていますね。

翁 太刀魚だ！ すごいね、十尾で千円だって。

— 安いですねえ。

翁 マニキュアのシルバーの色って、太刀魚の皮の成分が原料だって知ってた？ 魚もマニキュアになるん